

1都6府県で10棟超が採用・普及中 壁倍率7倍の狭小壁「フロッキン狭小壁」

(株)栗山百造
(株)ダイドーハント

(株)栗山百造（本社：新潟県三条市）と(株)ダイドーハント（本社：大阪府大阪市）は、11月20日（火）～22日（木）にかけて東京ビッグサイトで開催されるジャパンホームショーに出展する予定である。

ブース番号は、東4ホールの4F107。展示の見どころの一つに、4年ごしで開発し、ハウスプラス評定と実用新案を取得した新製品の「フロッキン狭小壁」がある。

全国の工務店・ビルダー・設計事務所・プレカット工場向けにPRする計画だ。

務所・プレカット工場向けにPRする計画だ。

ハウスプラス評定と実用新案を取得

大都市圏の狭小住宅で、これまでにない新しいタイプの耐力壁の導入がはじまっている。

狭小壁で壁倍率7倍。小スペースに大空間を実現することを打ち出した新商品で「フロッキン狭小壁」という商品名だ。フロックという名の通りカエルと緑色の金物がトレードマークである。今年4月から本格的に採用がスタート。10棟超ほどの住宅と店舗で採用されているという。

(株)栗山百造と(株)ダイドーハントの2社による共同開発。木造住宅用金物工法「フロッキン®金物構法」、小スペースに大空間を実現した「フロッキン®狭小壁」の2商品から成る。栗山百造とダイ

ドーハントは、在来軸組用の構造金物メーカーとして知られており、金物工法としては初参入となる。開発には約4年をかけ、ハウスプラスでの性能評価を取得し、実用新案登録も行って発売を開始した。

金物工法としては、他の金物メーカーと比べて後発の参入となるため、競合他社と比較として、ボルトを使わないため施工が簡単であること、現場で金物を木材に取り付けながら上棟ができるという面で優れていることをセールスポイントとして明確に打ち出している。また、ネットイーグルの構造プレカットCADのXstarフロッキンCADも完成しており、プレカットCADとの連動体制もすでに整備されている。

1都6府県で普及拡大中 次々と採用が進む

普及が進んでおり、8月には神奈川県平塚市の一般住宅において「フロッキン狭小壁」が採用された。建物は2階建て、延床面積は約45坪（約146㎡）の木造軸組工法。この物件では静岡県の工



神奈川県平塚市の住宅で採用された「フロッキン狭小壁」